

研究成果

日付：平成12年11月28日

ID: 171

論文No: 171

論文名: 「電波資源と（米国の）周波数オークション（概要）」

掲載誌名:

巻:

号:

ページ:

書名:

発行者名:

発行年:

発行月:

ページ:

発表・講演等: 学術振興会・未来開拓プロジェクト 「通信と放送」研究会（東京大学経済学部）、2000年11月

ページ:

URL:

単共: 1. 単著／編／編著 (1. 単著／編／編著 2. 共著／編／編著)

刊行種別: 4. その他 (1. 単行本 2. 大学・研究所紀要 3. 学術雑誌 4. その他)

言語: 1. 日本語 (1. 日本語 2. 英語)

内容種別:

接近方法種別: 5 . 現状分析

概要: スペース資源の一種としての電波資源の経済学的性質と後者の配分・割当方式を概観した。また米国の周波数オークションの概要を説明し、日本の電波資源について、「リースオークションーただし既存周波数保有者への『ハンディキャップ・オークション』と『周波数収用保険』つき」の採用が望ましいことを主張した。

Act-No: Act-386, ,

備考: キーワード：電波、周波数、スペース資源、参入の自由、オークション、リース・オークション、私有財産、第三世代移動電話、オークション・ハンディキャップ、「周波数収用」保険